

WS
9

『源氏物語』宇治十帖を読む

オンライン併用

【定員】30名 【受講料】2年・1年会員ともに17,160円 聴講生18,590円

『歴史・文学・人間学』【ワークショップ】人間学 【時間】毎回 15時00分～17時00分（計12回）

概要

宇治十帖の主題は、人間存在の絶対的孤独と愛執の深さ、であると思います。浄土教思想の深く浸透したこの物語は、人間の愛執の断ちがたさ、煩惱の深さを凝視し、同情をこめて描くことを通して、親鸞の思想を準備したとさえ言えると思います。

回	月/日(曜)	会場	学習内容	講師名(敬称略)
1	4/13(木)	川崎市 生涯学習 プラザ	源氏五十四帖全篇に反復される白居易の「長恨歌」引用	東京大学名誉教授 藤原 克己
2	4/20(木)		宇治十帖の主人公薫の生い立ちと道心	
3	4/27(木)		零落皇族宇治の八の宮とその姫君大君・中の君	
4	5/11(木)		臨終正念を遂げられなかった八の宮——恩愛不能断の物語	
5	5/18(木)		薫を慕いながらも結婚は拒否して亡くなる大君	
6	5/25(木)		中の君に思いを寄せる薫	
7	6/8(木)		浮舟の生い立ち／浮舟と薫	
8	6/15(木)		愛欲に溺れる匂宮と浮舟	
9	6/22(木)		浮舟失踪と愛欲になずむ薫	
10	7/6(木)		浮舟の出家と横川の僧都	
11	7/13(木)		夢の浮橋——物語の終焉	
12	7/20(木)		まとめ——『源氏物語』と浄土教	

連絡
事項

毎回プリントを用意します。